

越前市菖蒲谷町の野外コウノトリの産卵および本格的抱卵（推定）について

福井県がカメラ映像により記録した行動調査データの結果から、越前市菖蒲谷町の野外コウノトリについて、3月1日（日）から3月3日（火）の間に産卵し、本格的抱卵に入ったと推定しました。

○行動調査データ（2月29日以降）

| | 29日 | 1日 | 2日 | 3日 | 4日 | 5日 | 6日 | 7日 |
|---------------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 調査時間(分) | 511 | 528 | 555 | 599 | 483 | 592 | 203 | 440 |
| 巣を留守にした時間(分) | 83 | 74 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 巣に伏せた時間(分) | 182 | 197 | 336 | 378 | 469 | 554 | 196 | 418 |
| 巣に伏せた時間の割合(%) | 35.6 | 37.3 | 60.5 | 63.1 | 97.1 | 93.6 | 96.6 | 95.0 |

※行動調査は、8時34分～18時39分（観察日によって異なる）において、コウノトリのオス、メスの巣の出入りや様子等の行動を観察し記録

○産卵および本格的抱卵に入ったと推定されるペア

オス：J0481 2013年生 朝来市で放鳥 愛称「みほと」

メス：J0119 2014年生 越前市で放鳥 愛称「ゆめちゃん」

【産卵および本格的抱卵に入ったと推定した根拠】

○1日7時間以上の観察で、その間親鳥が長時間（経験的には10分以上）巣を留守にすることなく、以下の事象が確認されれば産卵、本格的な抱卵が推定される。

- ・観察している時間のうち親鳥が巣に伏せる時間の割合が50%以上である場合に産卵の可能性が高い。
- ・観察している時間のうち、親鳥が巣に伏せる割合が80%を超えた場合、本格的な抱卵に入ったと推定される。

○転卵と思われるくちばしで卵を転がすような行動が確認されている。

転卵とみられる行動をとるメス

(令和2年3月6日 8時45分 県カメラ映像)



抱卵のため交代しながら巣に伏せるメスとオス

(令和2年3月8日 11時40分 県カメラ映像)

